

「やればできる！」自信を持って



秋といえば、「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「食欲の秋」…など、様々な形で「実りの秋」を楽しむ行事が行われます。今年は新型コロナの影響で自粛ムードが続きますが、感染対策をとった上で可能なことから始めていきたいものです。

さて、過日行われた川辺小学校運動会は、その「実りの秋」のトップを切って「スポーツの秋」にふさわしい行事になりました。多くの保護者の方々も応援にお越しいただき、本当にありがとうございました。子どもたちの大きな励みになりました。川辺っ子一人一人のキラキラと輝く心が一つになり、競技や演技を通してみんなで団結し、達成感が生まれました。このような感動体験を大切に、「やればできる！」という自信を持って、これからも夢や目標に向かってチャレンジしていきましょう！



*****「青りんごの精神」から学ぶもの*****

先日、7月に開館した「こども本の森 中の島」という図書館の前を通ったときに、ふと目に飛び込んできたものがありました。「青りんご」の大きなオブジェです。インスタ映えるこの作品は何だろう？と思って近づいてみると、オブジェの脇に次のようなメッセージが添えられていました。



サミュエル・ウルマンは「青春」の詩の中で、
青春とは人生のある期間ではない、心のありようなのだ、と謳いました。

失敗を恐れることなく、困難な現実^{こんなん げんじつ}に立ち向かう挑戦心^{た ぶ ちょうせんしん}。
どんな逆境^{ぎゃっきよう}にあろうとも、夢^{ゆめ}をあきらめない心の逞しさ^{こころ たくま}。



身体・知性^{しんたい ちせい}がいかに年^{とし}を重ね、成熟^{かきね せいじゅく}しようとも、
この内なる若さ^{うち わか}さえ失^{うしな}わなければ、
人は老^{ひと お}いることなく生^いきられるということです。

いつまでも輝^{かがや}きを失^{うし}なわない、永遠^{えいえん}の青春^{せいしゅん}へー

目指^{め ざ}すは甘^{あま}く実^{みの}った赤^{あか}りんごではない、
未熟^{みじゅく}で酸^すっぱくとも明日^{あす}への希望^{きぼう}に満^みち溢^{あふ}れた青りんごの精神^{せいしん}です。

けんちくか あんどうただ お
建築家 安藤忠雄

これから「青春」を迎える子どもたちへ、そして「青春」は終わったと感じている大人たちへ向けての熱いメッセージです。心の持ち方^{もちかた}しだいで輝きを失わず、永遠の青春時代を過ごせることの精神を学びました。「読書の秋」にちなんで、多くの本を読んでみましょう。